

令和7年度第2回朝霞市社会教育委員会議

次 第

日 時 令和7年11月26日(水)
午前10時から
会 場 朝霞市民会館201会議室

1 開 会

2 報 告

(1) 第4次朝霞市生涯学習策定事業者について 【資料1】

3 議 題

(1) 第4次朝霞市生涯学習計画策定に係るアンケート調査について
【資料2】・【資料3-1】・【資料3-2】・【資料3-3】

(2) 第4次朝霞市生涯学習計画策定に係るヒアリング調査について
【資料4】

(3) その他

4 閉 会

資料Ⅰ

第4次朝霞市生涯学習計画策定事業者について

1 契約事業者

事業者名：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

所在地：京都府京都市右京区西京極池田町9-5 西京極駅前ビル6F

契約額：2,651,000円（税込み）

契約期間：令和7年10月31日から令和8年3月24日まで

2 契約までの過程

内 容	期 日
公募開始	令和7年9月1日
質問の受付期限	令和7年9月8日
質問に対する回答	随時（最終回答は令和7年9月10日） ※質問なし
参加申込書の提出期限	令和7年9月12日 午後5時必着
企画提案等の提出期限	令和7年9月22日 午後5時必着
審査（書類・プレゼンテーション）	令和7年10月2日
結果通知・公表	令和7年10月8日
契約締結	令和7年10月31日

第4次朝霞市生涯学習計画アンケート調査概要

資料 2

1 アンケート調査の対象者、対象者数

種別		対象数 (予定)
I	朝霞市在住の満 17 歳の市民	200人
II	朝霞市在住の満 20 歳以上の市民	900人
III	朝霞市内で生涯学習活動を行う団体	75団体
IV	朝霞市商工会加盟事業所	75社
V	朝霞市在住の小学5年生	700人
VI	朝霞市在住の中学2年生	200人

2 依頼、回答方法

種別		依頼方法	回答方法
I	朝霞市在住の満 17 歳の市民	郵送	Web
II	朝霞市在住の満 20 歳以上の市民	郵送	Web
III	朝霞市内で生涯学習活動を行う団体	手渡し・郵送	持参・Web
IV	朝霞市商工会加盟事業所	手渡し・郵送	Web
V	朝霞市在住の小学5年生	学校配付	Web
VI	朝霞市在住の中学2年生	学校配付	Web

3 設問数

種別		設問数
I	朝霞市在住の満 17 歳の市民	31問
II	朝霞市在住の満 20 歳以上の市民	
III	朝霞市内で生涯学習活動を行う団体	17問
IV	朝霞市商工会加盟事業所	14問
V	朝霞市在住の小学5年生	14問
VI	朝霞市在住の中学2年生	

※前回調査(平成27年11月)

種別		対象数	配付 回収方法	設問数	回収率
I	朝霞市在住の満 17 歳の市民	1,800人	郵送	37問	28.3%
II	朝霞市在住の満 20 歳以上の市民				
III	朝霞市内で生涯学習活動を行う団体	100団体	郵送	17問	84%
IV	朝霞市商工会加盟事業所	100社	郵送	14問	38%
V	朝霞市在住の小学5年生	1,250人	学校で配付 回収	15問	93.8%
VI	朝霞市在住の中学2年生				

朝霞市 生涯学習に関するアンケート調査(案)

～ご協力をお願い～

日ごろより生涯学習へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

みなさんは「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか？

朝霞市では、市民が一生を通じて、さまざまなことを学び、生活や地域活動などに生かしていけるよう、平成29年度に「第3次朝霞市生涯学習計画」という計画を作りました。

この計画を作ってから、8年が経過し、世の中も変化していますので、2年後の令和9年度に向けて、計画を見直します。計画を見直すにあたって、みなさんに生涯学習についての考えをお聞きするため、アンケート調査を行うことにしました。

このアンケート調査は、●●(対象者)の約●●人程度に行います。

みなさんの意見を新しい計画に反映し、生涯学習の取り組みに生かしていきますので、思ったままを記入してください。

令和7年12月 朝霞市長 松下 昌代

調査の回答にあたって

1 調査票で回答する場合

①はっきりとわかるように記入をお願いします。

②設問によっては、選択肢の番号を○で囲うものや御意見等を直接記入するものがあります。

2 QRコードで回答する場合

①お手持ちのスマートフォンやタブレット端末でQRコードを読み取ってから回答をお願いします。

※回答にあたりインターネット利用にかかる通信料は回答者さまの御負担となりますので、あらかじめ御了承ください。

回答用
QR
コード

【用語説明】

○生涯学習：私たちが一生を通して行う学習のこと。例えば、習い事、読書、スポーツをすること、ボランティア活動などのすべてが生涯学習です。

○生成AI：画像や動画などの新しい情報(コンテンツ)を自動で作り出すことができる人工知能のこと。

○ICT：情報の収集・処理などの技術に加え、通信ネットワークを活用してデータやシステムを共有・活用する技術のこと。例えば、スマートフォンやタブレットでのビデオ会議やクラウドサービスを使った協働作業など、現代社会のあらゆる場面でICTが活用されている。

朝霞市教育委員会 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

電話：048-463-2920(直通)

mail:syogaku_sports@city.asaka.lg.jp

あさかし しょうがいがくしゅう かん 朝霞市 生涯学習に関するアンケート調査

きょうりょく ねが
～ご協力のお願い～

みなさんは「^{しょうがいがくしゅう}生涯学習」という言葉^{ことば}を聞いたことがありますか？

あさかし しみん いっしょう つう
朝霞市では、市民が一生を通じて、さまざまなことを学び、生活や地域活動などに生かしていけるよう、平成29
ねんど だい 3 あさかし しょうがいがくしゅうけいかく けいかく つく
年度に「第3次朝霞市生涯学習計画」という計画を作りましたが、この計画を作ってから、8年が経過したため、計画
みなお
を見直します。

そこで、みなさんに生涯学習についての考^{かんが}えをお聞きするため、アンケート調査を行うことにしました。

みなさんの意見^{いけん}を新しい計画に反映^{はんえい}し、生涯学習の取り組みに生かしていきますので、思^{おも}ったままを記入^{きにゅう}してく
ださい。

むづか かん じ ひょうげん ばあい はん い かいとう ねが
難しい漢字や表現がある場合は、わかる範囲で回答をお願いします。

れいわ ねん 令和7年12月 あさかし しょう まつした まさよ
朝霞市長 松下 昌代

ちょうさ かいとう
調査の回答にあたって

①お手持ちのスマートフォンやタブレット端末^{たんまつ}でQRコードを読み取^よってから回答^{かいとう}を
ねが
お願いします。

※回答^{かいとう}にあたりインターネット利用^{りよう}にかかる通信料^{つうしんりょう}は回答者^{かいとうしや}さまの御負担^{ごふたん}となりますので、

ごりょうしょう
あらかじめ御了承^{ごりょうしょう}ください。

回答用

QR

ようごせつめい
【用語説明】

しょうがいがくしゅう わたし いっしょう とお おこな がくしゅう たと なら ごと どのしょ かつどう
○生涯学習：私たちが一生を通して行う学習のこと。例えば、習い事、読書、スポーツをすること、ボランティア活動
などのすべてが生涯学習です。

せいせい がぞう どうが あたら じょうほう じどう つく だ じんこうちのう
○生成AI：画像や動画などの新しい情報（コンテンツ）を自動で作り出すことができる人工知能のこと。

じょうほう しゅうしゅう しより ぎじゅつ くわ つうしん かつよう きょうゆう かつよう ぎじゅつ
○ICT：情報の収集・処理などの技術に加え、通信ネットワークを活用してデータやシステムを共有・活用する技術
のこと。例えば、スマートフォンやタブレットでのビデオ会議やクラウドサービスを使った協働作業など、現代社会のあ
らゆる場面^{ばめん}で ICT が活用^{かつよう}されている。

あさかし しょうがいがくしゅう しょうがいがくしゅうぶ しょうがいがくしゅう す ぽー つか
朝霞市教育委員会 生涯学習部 生涯学習・スポーツ課

でんわ ちよくつう
電話：048-463-2920（直通）

mail:syogaku_sports@city.asaka.lg.jp

【第4次朝霞市生涯学習計画策定時のアンケート調査(案)】

1. 17歳及び満20歳以上の市民向け(全31問)

問1	あなたの性別をお答えください。(○は1つ)
選択肢	・男性 ・女性 ・どちらでもない ・答えたくない

問2	あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)
選択肢	・17歳 ・20～29歳 ・30～39歳 ・40～49歳 ・50～59歳 ・60～69歳 ・70～79歳 ・80歳以上

問3	あなたのお住まいの地区をお答えください。(○は1つ)
選択肢	・本町・仲町・青葉台 ・根岸台・大字根岸台・大字台・岡・大字岡 ・溝沼・大字溝沼 ・幸町・膝折町・大字膝折・栄町 ・泉水・三原 ・東弁財・西弁財・浜崎・西原・北原・朝志ヶ丘 ・田島・宮戸・大字宮戸・大字浜崎 ・上内間木・下内間木

問4	あなたの現在の職業は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)
選択肢	・農業 ・自営業 ・会社員・公務員 ・会社や団体の役員 ・パートタイマー ・内職 ・自由業 ・学生又は高校生 ・家事専業 ・無職 ・その他

問5	あなたの現在の世帯の家族構成をお答えください。(○は1つ)
選択肢	・ひとり暮らし ・夫婦のみ ・2世代(親・子) ・3世代(親・子・孫) ・その他

問6	生涯学習という言葉から、どのようなイメージを持ちますか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期から高齢期まで、生涯を通じて学ぶこと ・趣味・教養を高めること ・職業上必要な知識・技能を身に付けること ・高齢者の生きがいづくり ・生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする ・健康・体力づくりをする ・公民館など、公の機関での講座や教室における学習活動 ・カルチャーセンターやスポーツクラブなど、民間の提供する講座や教室における学習活動 ・学校における学習活動 ・ICT(オンライン講座等)を活用した学習活動 ・その他 ・わからない

問7	この1年くらいの間に、「生涯学習活動」(学生の場合、学校での授業は除きますが、学校の部活動やサークル活動は含まれます。)を行いましたか。(○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・行っていない

問8	生涯学習活動を行っていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・時間に余裕がない ・費用がかかりすぎる ・一緒に学習する仲間がいない(少ない) ・会場が遠方で移動が大変である ・希望する学習内容がない ・十分な情報が得られない ・家族や職場などの周囲の理解を得られない ・人間関係がわずらわしい ・年齢的・体力的に難しい ・オンラインでの学習方法がわからない ・デジタル環境が整っていない ・特に理由はない ・その他

問9	※問 12～問 19 は問 10 で「行っている」と回答した方におたずねします。 この1年くらいの間に、どのような生涯学習をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化に関すること(音楽、美術、華道、園芸、舞踊、書道、短歌、囲碁、将棋など) ・教養に関すること(文学、歴史、郷土史、文化財など) ・国際交流や外国語の習得に関すること ・パソコン、インターネット、生成 AI 及びICTに関すること ・スポーツ・レクリエーションに関すること ・健康・食生活に関すること ・家庭生活に関すること(料理、洋裁、和裁、編み物など) ・育児・教育に関すること(幼児教育、家庭教育、教育問題など) ・職業技術・資格に関すること ・社会問題、時事問題に関すること ・ボランティア活動、福祉に関すること ・その他

問10	生涯学習をはじめた目的は何ですか。(○は2つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の健康を維持・増進するため ・自分の楽しみや生きがいのため ・自分の教養や能力を高めるため ・高度な専門知識や技能を身に付けるため ・友達や仲間をつくるため ・家庭や日常生活に活用するため ・子育てや子どもの教育に必要なため ・仕事・就職・転職に必要なため ・地域社会や社会のことをよく知るため ・地域社会や社会に役立つ活動をするため ・その他 ・特に目的はない・わからない

問11	どのような手段・方法で学習していますか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校・大学などの講座や教室を利用 ・公民館等での趣味や学習の講座を利用 ・通信教育を利用 ・テレビ講座・ラジオ講座を利用 ・新聞・雑誌・本などの出版物を利用 ・SNS や動画配信サービスを利用(YouTube 講座など) ・生成 AI やチャットツールを利用 ・県、他市などが主催する学級や講座を利用 ・市民グループ、サークル、団体が主催する講座などを利用 ・民間カルチャーセンターやスポーツクラブを利用(個人指導を含む) ・その他

問12	生涯学習でよく利用している場所はどこですか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅(オンライン学習を除く) ・自宅(オンライン学習のみ) ・知人宅 ・市の学習・文化・スポーツ施設(公民館・博物館・図書館・総合体育館) ・市立の小・中学校 ・国・県・他市町村立の文化・スポーツ施設 ・民間のカルチャーセンター、スポーツクラブ(個人指導者先) ・高等学校・大学などの施設 ・その他

問13	生涯学習活動を行ううえで、困っていることはありますか。(○は3つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事や家事・育児があり、時間が取りづらい ・費用がかかりすぎる ・一緒に学習する仲間がいない(少ない) ・会場が遠方で移動が大変である ・生涯学習に関する十分な情報が得られない ・家族や職場などの周囲の理解を得られない ・人間関係がわずらわしい ・年齢的・体力的に難しい ・オンラインによる講座が少ない ・特に理由はない ・その他

問14	生涯学習活動で身につけた知識・技能や経験をどのように生かしていますか。(○は2つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事や就職の上で生かしている ・日常の生活や地域での活動に生かしている ・人生を豊かにするために生かしている ・健康の維持・増進に役立っている ・仲間づくり ・他の人の活動に生かしている ・特に生かしていない ・その他 ・わからない

問15	生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を、仕事や地域活動に生かしたいと思いますか。(○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・思う ・どちらかといえば思う ・どちらかといえば思わない ・思わない ・わからない

問16	生涯学習を通じて身につけた知識や経験を、仕事や地域活動に生かすにあたってお困りの点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・生かすことができるまでの段階に達していない ・知識・技能や経験を身に付けたことを証明するものがない(社会的評価を受けていないから) ・学んだ内容と求められる内容が一致していない ・身近で生かせる活動を見つけられない ・どのような活動に生かすことができるかわからない ・その他 ・特に困っている点はない

問17	子どもの教育において、家庭が担う役割で重要なことは、どのようなことだと思いますか。(○は3つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・しつけやマナーを教えること ・健康な体をつくること ・豊かな心を育むこと ・悩みや相談事に対応すること ・学力を養うこと ・進路や将来について助言すること ・価値観や生き方を伝えること ・様々な危険から子どもを守ること ・問題行動を未然に防ぐこと ・コミュニケーション力を身に付けさせること ・その他

問18	家庭の教育力を向上させるために、市はどのような点に力を入れるとよいと思いますか。(○は3つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒などの保育体験学習を充実する ・親に対して育児や子育てなどに関する講座を開催する ・子育て中の親に交流の場を提供する ・親子で参加できる野外活動、自然体験学習活動を実施する ・子育てや家庭での教育に関する相談体制を整備する ・幼稚園や保育園など子育て支援機関・団体にネットワークをつくる ・青少年健全育成活動を実施する団体、PTAなどの社会教育団体やNPOと連携する ・仕事と家庭の両立ができるように支援する ・子どもたちに職場見学会などを実施する ・その他 ・特にない

問19	今後の生涯学習活動に関するあなたのご意向をうかがいます。あなたの考えに近いものは次のうちどれですか。(○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに行っている学習活動を継続していきたい ・すぐにでも(新たに)学習活動を始めたい ・条件がそろえば(新たに)学習活動をはじめたい ・まだわからない ・学習活動をするつもりはない

問20	<p>※問 24～問 28 は問 23 で「すでに行っている学習活動を継続していきたい」から「まだわからない」と回答した方におたずねします。</p> <p>生涯学習活動をする場合、今後、あなたの希望する分野は次のうちどれにあたりますか。(あてはまるものすべてに○)</p>
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化に関すること(音楽、美術、華道、園芸、舞踊、書道、短歌、囲碁、将棋など) ・教養に関すること(文学、歴史、郷土史、文化財など) ・国際交流や外国語の習得に関すること ・パソコン・インターネットに関すること ・スマートフォン・タブレット端末に関すること ・生成 AI や SNS 等に関すること ・スポーツ・レクリエーションに関すること ・健康・食生活に関すること ・家庭生活に関すること(料理、洋裁、和裁、編み物など) ・育児・教育に関すること(幼児教育、家庭教育、教育問題など) ・職業技術・資格に関すること ・社会問題、時事問題に関すること ・ボランティア活動、福祉に関すること ・その他

問21	生涯学習活動をする場合、今後あなたはどのような手段・方法を希望しますか。(○は2つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校・大学などの講座や教室 ・公民館などの公共施設での趣味や学習の講座 ・通信教育 ・テレビ講座・ラジオ講座 ・新聞・雑誌・本などの出版物 ・インターネット(ライブ配信やアーカイブ配信等) ・市民グループ、サークル、団体が主催する講座など ・民間のカルチャーセンター、スポーツクラブ(個人指導を含む) ・その他

問 22	情報端末やインターネット(オンライン配信等)による生涯学習には、どのような課題があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・情報端末の費用やインターネットの通信費用がかかる ・公民館や図書館、学校などの施設で情報端末やインターネットの設備が不十分 ・情報端末やインターネットの使い方に関する講座や教材が充実していない ・情報端末やインターネットの使い方などを教えてくれる指導者が少ない ・いつでも気軽に相談できるような、情報端末やインターネットに関する窓口が少ない ・情報端末やインターネットの扱いが難しい印象がある ・情報端末やインターネットを使う上での課題はない ・わからない ・その他
問23	「地域や社会における教育」とは、小学校などの学校教育を除き、各地域の公民館や図書館、博物館、学校施設、スポーツ施設などを使用して、人々に対し学習やスポーツ、文化などを教えることをいいます。あなたは、「地域や社会における教育」の支援や指導に参加してみたいですか。(○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・教える立場として参加したい ・教える人のサポート(運営・進行補助など)の立場として参加したい ・参加したいと思わない ・わからない
問24	「地域や社会における教育」のどのような支援や指導に参加してみたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみで学校運営を支援する活動 ・放課後における学校施設を利用した学習指導やスポーツ・文化活動 ・子育て・育児を支援する活動 ・趣味のための学習活動に関する指導、助言などの活動 ・仕事に関係のある学習に関する支援や指導 ・各種施設での各種講座の講師や指導助手としての活動 ・地域の文化や自然、文化などに関連した展示を説明する活動 ・地域の子ども会等のレクリエーション活動や自然体験活動など ・地域での伝統行事やスポーツの指導 ・地域での奉仕活動の支援 ・その他 ・わからない

問25	人々の学習をさらに盛んにしていくために、市内に所在する企業や事業所にどのようなことを期待しますか。 (○は3つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・施設や設備を地域住民に開放する ・一般の人々を対象とする教室や講座などの学習機会を提供する ・様々な教室や講座に指導者となる人材を派遣する ・地域の文化・学習活動に関与又は支援する ・近隣の学校や大学、NPOや団体などと連携して新しい学習機会を生み出す ・市の行政と連携してまちの文化や生涯学習の振興に寄与する ・企業や事業所がもつ学習情報を可能な限り地域に提供する ・その他 ・特にない

問26	<p>朝霞市には、市民の生涯学習の場として、次の施設があります。よく利用する施設はどれですか。 (○は3つ)</p> <p>ア. 公民館・コミュニティセンター イ. 市民センター ウ. 市民会館(ゆめばれす) エ. 図書館(本館・分館) オ. 博物館 カ. 屋内運動施設(総合体育館・武道館等) キ. 屋外運動施設(陸上競技場・テニスコート等) ク. 小・中学校、高等学校の施設 ケ. 児童館 コ. 老人福祉センター サ. 総合福祉センター(はあとぴあ) シ. 産業文化センター ス. わくわくどーむ セ. リサイクルプラザ(エコネットあさか) ソ. 市民活動ステーション・シニア活動センター タ. 女性センター</p>
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・よく利用する ・時々利用する ・施設は知っているが、あまり利用しない ・施設があることを知らない

問27	<p>この1年くらいの間に「人とのつながりに関する活動」に参加しましたか。 (○は1つ)</p> <p>「人とのつながりに関する活動」とは、地域活動やボランティア活動、サークル活動など、仕事や学校、家庭生活以外で、人と人とが直接関わり合活動を指します。</p>
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・参加した ・参加していない ・わからない

問28	<p>この1年くらいの間に、どのような「人とのつながりに関する活動」に参加しましたか。 (あてはまるものすべてに○)</p>
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動(行事やイベント等の運営・補助、清掃活動、防犯・防災活動など) ・サークル活動(スポーツ、芸術・文化、レクリエーション、趣味など) ・ボランティア活動(福祉、環境、災害、文化、教育など) ・その他

問29	※問33で「参加していない」と回答した方におたずねします。 この1年くらいの間に「人とのつながりに関する活動」に参加していない理由は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・時間に余裕がない ・費用がかかりすぎる ・一緒に学習する仲間がいない(少ない) ・会場が遠方で時間的に大変である ・希望する学習内容がない ・十分な情報が得られない ・家族や職場などの周囲の理解を得られない ・人間関係がわずらわしい ・年齢的・体力的に難しい ・特に理由はない ・その他

問 30	朝霞市の生涯学習を充実していくために、市にどのような取り組みを望みますか。 (○は3つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供や相談機能の充実 ・身近な公民館等での講座等の充実 ・公民館や体育館などの施設の整備 ・市の催しへの市民の参加機会拡大 ・自主的に活動するグループの支援 ・高度で専門的な学習等の機会の提供 ・民間の教育・スポーツ事業との連携 ・地域の指導者の育成 ・オンライン講座等の充実 ・その他 ・特にない

問 31	最後に、生涯学習活動に関連して市に望むこと、ご意見などがありましたらお聞かせください。
選択肢	自由記述

2. 生涯学習を行う団体向け(全17問)

問1	1回の活動に参加される平均の人数はどのくらいですか。
選択肢	(人数を記入)人

問2	会員の平均年齢はいくつですか。
選択肢	(平均年齢を記入)歳

問3	日ごろ利用している施設はどれですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館・図書館 ・コミュニティ・文化施設 ・スポーツ施設 ・個人宅 ・その他

問4	よく利用する施設・設備の満足度はどのくらいですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に満足している ・おおむね満足している ・やや不満である ・非常に不満である

問5	日ごろ活動されている地域はどこですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・本町・仲町・青葉台 ・根岸台・大字根岸台・大字台・岡・大字岡 ・溝沼・大字溝沼 ・幸町・膝折町・大字膝折・栄町 ・泉水・三原 ・東弁財・西弁財・浜崎・西原・北原・朝志ヶ丘 ・田島・宮戸・大字宮戸・大字浜崎 ・上内間木・下内間木 ・その他

問6	主な活動の分野はどれですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽・芸能分野(コーラス、器楽演奏、舞踊、演劇など) ・文学・人文分野(文学、歴史、地理など) ・芸術・文分野(絵画、陶芸、書道、茶道、華道など) ・社会問題、市民生活分野(自然保護、高齢社会、男女共同参画) ・スポーツ・レクリエーション ・趣味・娯楽・親睦活動(囲碁、将棋、英会話、親子活動など) ・ボランティア活動、地域活動 ・IT・コンピューター分野(パソコン・スマートフォン・タブレット端末などのスキル、インターネット知識など) ・その他

問7	活動の目的はなんですか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・趣味を楽しむため ・健康維持・増進のため ・技術・技能の向上のため ・生きがいのため ・職業に役立てるため ・交流・仲間づくりのため ・知識・教養を高めるため ・地域・社会への貢献のため ・生活上の課題解決・日常生活の向上のため ・その他

問8	主な活動時間はいつですか。 (○は1つ)
選択肢	・午前 ・午後 ・夜間 ・全日

問9	活動頻度はどのくらいですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">・ほぼ毎日 <li style="width: 33%;">・週に3～4日 <li style="width: 33%;">・週に1～2日 <li style="width: 33%;">・月に1～2日 <li style="width: 33%;">・年に数日 <li style="width: 33%;">・その他

問10	活動における課題はなんですか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・会員が集まらない ・会員が固定化している ・会場が確保しにくい ・費用がかかる ・適切な指導者がいない ・活動内容に行き詰まっている ・活動に必要な情報が十分ではない ・その他 ・特に問題はない

問 11	※問 11 は問4で「やや不満」、「非常に不満」と回答した方におたずねします。 施設・設備に不満を感じる理由はなんですか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い ・混雑していて予約等、場所の確保がしづらい ・必要な機材が揃っていない ・狭い・小さいなど、大きさの面で利用しづらい ・老朽化が進んでいる ・利用料が高い ・利用したい時間・日にちに閉館・休館などで利用できない ・WiFiなどのインターネット環境が整備されていない ・その他

問 12	今後の活動の進め方についてはどのようにお考えですか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の活動を続けて、会員の活動での水準を向上させたい ・サークルの活動成果を社会やボランティア活動に役立てたい ・地域の中で活動を広げて、各種の行事に参加してみたい ・同じ活動をしているサークルとの交流の機会を増やしたい ・サークルの活動成果を家庭や職場で役立てたい ・その他 ・特にない

問 13	貴団体から市の生涯学習事業に講師を派遣することは可能ですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・できる ・できない

問 14	※問 14 は問 13 で「できる」と回答した方におたずねします。 講師を派遣する場合、特に配慮してほしい条件はなんですか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日や時間帯 ・場所 ・講師料(謝金) ・市の協力体制 ・受講者の定員 ・受講者のレベル ・その他 ・特に条件はない

問 15	生涯学習で身につけたことや活動成果はどのように生かしていますか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の人生を豊かにしている ・会員の健康の維持・増進に役立てている ・自分の仕事や就職、学校生活に生かしている ・自分の資格取得に役立てている ・自分の日常生活や地域での活動に生かしている ・自分のボランティア活動に生かしている ・自分の学習やスポーツ、文化活動などを広めたり、指導に生かしている ・その他 ・特に生かしていない

問 16	<p>身につけたことや活動成果を生かせていない理由はなんですか。 (あてはまるものすべてに○)</p> <p>※問 16 は問 15 で「特に生かしていない」と回答した方におたずねします。</p>
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・生かすことができるまでの段階に達していない ・知識・技能や経験を身に付けたことを証明するものがない(社会的評価を受けていないから) ・学んだ内容と求められる内容が一致していない ・身近で生かせる活動を見つけられない ・どのような活動に生かすことができるのかわからない ・その他

問 17	最後に、生涯学習活動に関連して市に望むこと、ご意見などがありましたらお聞かせください。
選択肢	自由記述

3. 事業所向け(全14問)

問1	業種をお答えください。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業 ・製造業 ・卸売業・小売業 ・学術研究、専門・技術サービス業 ・宿泊業・飲食サービス業 ・医療、福祉 ・その他

問2	従業員規模をお答えください。
選択肢	(人数を記入)人

問3	従業員の年齢で、最も多い世代、及び2番目に多い世代は何歳代ですか。 (番号をそれぞれ1つずつ□の中に記入)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・10歳代 ・20歳代 ・30歳代 ・40歳代 ・50歳代 ・60歳代以上

問4	福利厚生・余暇対策等で、次のような取り組みを行っていますか(業務のための研修等の学習は除きます)。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動の部、社内サークル等支援 ・文化活動の部、社内サークル等支援 ・スポーツ関連施設の所有(グラウンド、体育館等) ・文化活動関連施設の所有 ・民間のスポーツクラブ等の利用支援(提携や利用促進など) ・民間の学習講座・教室等の利用支援(提携や利用促進など) ・その他 ・特に行っていない

問5	※問5と6は福利厚生・余暇対策としての設備を所有している事業所におたずねします。 所有している施設・設備の稼働状況はどうですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に高い稼働状況である ・やや高い稼働状況である ・あまり稼働していない ・ほとんど稼働していない

問6	所有する各種施設や設備を地域へ開放することについて、どうお考えですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに地域住民を受け入れている ・現在は地域住民を受け入れていないが地域住民を受け入れてもよい ・検討していきたい ・従業員による利用に限定したい

問7	所在地域とのつながりとして、どのような取り組みを行っていますか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りやイベントなどへの協賛 ・貴事業所関連施設の公開、見学等の受け入れ ・ボランティア等コミュニティ活動への参加・支援 ・地域住民を対象とした教室・講座の開催 ・あさか学習おとどけ講座等の行政との共催事業 ・その他 ・特に行っていない

問8	従業員が資格取得など、職業能力の開発のために休暇を取得できる制度を設けていますか。(○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・設けている ・現在は設けていないが、導入を検討中 ・設ける予定はない ・その他

問9	従業員が資格を取得することに対する支援や奨励を行っていますか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・教材費や受験費用の補助を出している ・資格取得した際に奨励金を出している ・有資格者に手当を出している ・昇給や昇格の条件にしている ・その他 ・いずれもしていない

問10	業務に必要なか否かを問わず、従業員に対するさまざまな教育・学習を充実させる必要性を感じますか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・強く感じる ・やや感じる ・どちらともいえない ・あまり感じない ・まったく感じない

問11	定年を迎えて、退職される方にどのような取り組みを行っていますか。 (あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・若年世代への技術や知識を継承する時間の確保 ・退職後の生活をスムーズに迎えるための情報提供等の支援 ・退職後のための職業訓練 ・定年年齢の引き上げや臨時職員等で採用している ・その他 ・特に行っていない

問 12	事業所と市行政の連携策について、興味・関心があるものはどのようなものがありますか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・貴事業所所有施設を有効活用した講座・イベント等の開催 ・貴事業所や従業員のもつノウハウを活用した、講座・イベント等の開催 ・地域と連携した、従業員研修の実施 ・従業員が参加しやすい日時等が設定された講座・イベント等の開催 ・環境活動、ボランティアなど、地域と共生した企業スタイルの確立 ・その他 ・特にない

問 13	朝霞市では、市や身近な情報などの講座を市民や団体等にお届けする「あさか学習おとどけ講座」を実施していますが、貴事業所では「あさか学習おとどけ講座」への登録について、どのようにお考えですか。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに登録している ・すぐに登録できる学習プログラムがあり、すぐにでも登録したい ・今は登録できる学習プログラムがないが、今後、登録に向けて準備を進めたい ・独自の学習プログラムはあるが、登録は考えていない ・登録できる学習プログラムもなく、今後の登録も考えていない

問 14	貴事業所が生涯学習等まちづくりに関連して市に望むこと、ご意見などがありましたらお聞かせください。
選択肢	自由記述

4. 小中学生向け(全14問)

問1	あなたの性別をお答えください。 (○は1つ)
選択肢	・男子 ・女子 ・どちらでもない ・答えたくない

問2	あなたの学年をお答えください。 (○は1つ)
選択肢	・小学5年生 ・中学2年生

問3	あなたのお住まいの地区をお答えください。 (○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・本町・仲町・青葉台 ・根岸台・大字根岸台・大字台・岡・大字岡 ・溝沼・大字溝沼 ・幸町・膝折町・大字膝折・栄町 ・泉水・三原 ・東弁財・西弁財・浜崎・西原・北原・朝志ヶ丘 ・田島・宮戸・大字宮戸・大字浜崎 ・上内間木・下内間木 ・朝霞市以外

問4	朝霞市に住み始めてからの年数をお答えください。 (○は1つ) ※問4は朝霞市内にお住まいの方におたずねします。
選択肢	・5年より少ない ・5年から10年ほど ・10年以上

問5	<p>ふだんの生活で、次のようなことを1日に平均してどのくらいの時間、行っていますか。 (ア～オの項目ごとに1つずつ○)</p> <p>ア. テレビ・DVDなどをみる</p> <p>イ. インターネット(パソコン・スマートフォン・タブレット端末など)を利用する</p> <p>ウ. メール、ライン及びSNS等(パソコン・スマートフォン・タブレット端末など)で友達とやりとりする</p> <p>エ. 本や新聞を読む</p> <p>オ. テレビゲームや携帯ゲーム(オンラインゲームを除く)をする</p> <p>カ. オンラインゲームをする</p>
選択肢	・2時間以上 ・1～2時間 ・30分～1時間 ・ほとんどしない

問6	放課後(または学校から帰って)、あるいは休みの日は、どのように過ごすことが多いですか。 (○は放課後、休みの日、それぞれ5つまでつけてください)
選択肢	<p>○放課後</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 家族と一緒に過ごす イ. 友達と遊ぶ ウ. テレビを見たり、テレビゲームや携帯ゲーム(オンラインゲームを除く)をする エ. 自分の趣味や好きなことをする オ. 家で勉強をする カ. 学習塾に行く キ. ピアノや習字など、学習塾以外の習い事をする ク. 水泳やテニスなど、スポーツの習い事をする ケ. 自然に親しむ活動をする コ. 家族の仕事や家の手伝いをする サ. 買い物をする シ. ボランティア活動をする ス. 地域でのスポーツ活動や文化活動に参加する セ. 学校のクラブ活動・部活動に参加する ソ. 1人でゆっくりと過ごす タ. メール、ライン、オンラインゲーム及び SNS 等を使用する チ. その他 <p>○休みの日</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 家族と一緒に過ごす イ. 友達と遊ぶ ウ. テレビを見たり、テレビゲームや携帯ゲーム(オンラインゲームを除く)をする エ. 自分の趣味や好きなことをする オ. 家で勉強をする カ. 学習塾に行く キ. ピアノや習字など、学習塾以外の習い事をする ク. 水泳やテニスなど、スポーツの習い事をする ケ. 自然に親しむ活動をする コ. 家族の仕事や家の手伝いをする サ. 買い物をする シ. ボランティア活動をする ス. 地域でのスポーツ活動や文化活動に参加する セ. 学校のクラブ活動・部活動に参加する ソ. 1人でゆっくりと過ごす タ. メール、ライン、オンラインゲーム及び SNS 等を使用する チ. その他

問7	放課後や休みの日は、どのような場所で過ごすことが多いですか。 (○は放課後、休みの日、それぞれ5つまでつけてください)
選択肢	<p>○放課後</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 公園・児童遊園地 イ. 図書館 ウ. 博物館 エ. 公民館 オ. 総合体育館や陸上競技場といった朝霞市の運動施設 カ. 児童館 キ. スポーツクラブ(スイミングなど) ク. デパート・スーパー・ショッピングモール ケ. 映画館 コ. ゲームセンター・カラオケ サ. 学習塾・習い事などの教室 シ. コンビニ ス. 学校 セ. 自分の家 ソ. 友達の家 タ. その他 <p>○休みの日</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 公園・児童遊園地 イ. 図書館 ウ. 博物館 エ. 公民館 オ. 総合体育館や陸上競技場といった朝霞市の運動施設 カ. 児童館 キ. スポーツクラブ(スイミングなど) ク. デパート・スーパー・ショッピングモール ケ. 映画館 コ. ゲームセンター・カラオケ サ. 学習塾・習い事などの教室 シ. コンビニ ス. 学校 セ. 自分の家 ソ. 友達の家 タ. その他

問8	この1年間に以下のようなことをしましたか。ただし、学校の授業で行ったものはのぞきます。 (○はいくつでも)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽をきいたり、映画をみたり、読書をする ・楽器をひいたり、書道や絵を習う ・野球、サッカー、水泳などスポーツをする ・野球、サッカー、バレーボールなどスポーツをみる ・料理、手芸、園芸(ガーデニング)などをする ・ボランティア活動 ・歴史や外国の言葉を学ぶ ・政治や経済、社会問題などについて学ぶ ・パソコン・スマートフォン・タブレット端末などでインターネットを利用 ・テレビゲームや携帯ゲームで遊ぶ ・おもちゃやプラモデルなどをつくったり、工作する ・その他

問9	朝霞市の児童館、公民館、図書館、博物館、体育館、野球場、陸上競技場などの施設で行うイベントや教室に参加したことはありますか。 (○は1つ)
選択肢	・ある ・ない

問10	あなたが参加したイベントや教室はどのような内容のものでしたか。 (○はいくつでも)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・読書に関するもの ・芸術鑑賞・芸術体験に関するもの ・スポーツ体験・指導に関するもの ・まちの歴史や文化を学ぶもの ・環境について学ぶもの ・科学や自然を学ぶもの ・将来の仕事・職業に関するもの ・福祉について学ぶもの ・彩夏祭、スポーツ大会などのおまつりやイベント ・その他

問11	どのようなことがきっかけで、イベントや教室に参加しましたか。 (○はいくつでも)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・友達から誘われて ・親に教えてもらって ・学校の掲示板をみて ・先生に教えてもらって ・学校からの配布物をみて ・施設のポスターやホームページを見て ・保護者連絡ツール「tetoru」で知って ・その他

問 12	次のうち、学んでみたいもの、参加してみたいものはなんですか。 (○はいくつでも)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・読書に関するもの ・芸術鑑賞・芸術体験に関するもの ・スポーツ体験に関するもの ・まちの歴史や文化を学ぶもの ・スマートフォン・タブレット端末に関すること ・インターネットや SNS 等に関すること ・生成 AI に関すること ・外国語や外国文化を学ぶもの ・環境について学ぶもの ・科学や自然を学ぶもの ・将来の仕事・職業に関するもの ・福祉について学ぶもの ・彩夏祭、スポーツ大会などのおまつりやイベント ・その他 ・特に学んでみたいことはない

問 13	次のうち、どの職業の人の話を聞いたり、仕事のことを教えてもらったりしたいと思いませんか。 (○はいくつでも)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・野球、サッカー、そのほかプロスポーツ選手 ・警察官、消防士 ・学校や幼稚園の先生 ・市役所や県庁の職員 ・料理人、パティシエ(ケーキ職人や菓子職人) ・保育士 ・ホームヘルパーや介護職などの福祉職 ・医師・看護師 ・ファッションデザイナー ・漫画家 ・美容師 ・歌手・俳優・タレント・ユーチューバー(YouTuber) ・システムエンジニア・プログラマー・研究者 ・その他 ・特にない

問 14	最後に、生涯学習のことについて、ご意見などがありましたら自由に記入してください。
選択肢	自由記述

【第4次朝霞市生涯学習計画策定時のヒアリング調査(案)】

資料4

問1	あなたの性別をお答えください。(○は1つ)
選択肢	・男性 ・女性 ・どちらでもない ・答えたくない

問2	あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)
選択肢	・12歳まで(小学6年生まで) ・15歳まで(中学3年生まで) ・18歳まで(高校3年生相当まで) ・19歳まで ・20～29歳 ・30～39歳 ・40～49歳 ・50～59歳 ・60～69歳 ・70～79歳 ・80歳以上

問3	あなたの現在の職業は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)
選択肢	・農業 ・自営業 ・会社員・公務員 ・会社や団体の役員 ・パートタイマー ・内職 ・自由業 ・小学生 ・中学生 ・高校生 ・大学生 ・専門学生 ・家事専業 ・無職 ・その他

問4	あなたの従業地・通学地をお答えください。(○は1つ) ※どちらかへお勤め、通学している方におたずねします。
選択肢	・自宅 ・朝霞市内 ・県内の他市町村 ・東京都内 ・その他

問5	日ごろ利用している公共施設はどれですか。(○は1つ)
選択肢	・公民館・コミュニティセンター ・図書館(分館を含む) ・博物館 ・総合体育館 ・武道館 ・陸上競技場 ・テニスコート ・産業文化センター ・市民センター ・市民会館 ・児童館 ・その他

問6	日ごろ利用している公共施設を利用する目的はどれですか。(○は1つ)
選択肢	・団体活動(サークル活動、ボランティア活動) ・研修や講座に参加 ・自習 ・習い事 ・健康維持 ・イベントや行事に参加 ・友人等と遊ぶ ・その他

問7	公共施設を利用する時間はいつですか。(○は1つ)
選択肢	・午前 ・午後 ・夜間

問8	公共施設を利用する頻度はどのくらいですか。(○は1つ)
選択肢	・ほぼ毎日 ・週に3～4日 ・週に1～2日 ・月に1～2日 ・年に数日 ・その他

問9	よく利用する公共施設や設備の満足度はどのくらいですか。(○は1つ)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に満足している ・おおむね満足している ・やや不満である ・非常に不満である

問10	※問9で「やや不満」、「非常に不満」と回答した方におたずねします。 施設・設備に不満を感じる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い ・混雑していて予約等、場所の確保がしづらい ・必要な機材が揃っていない ・狭い・小さいなど、大きさの面で利用しづらい ・老朽化が進んでいる ・利用料が高い ・利用したい時間・日にちに閉館・休館などで利用できない ・WiFiなどのインターネット環境が整備されていない ・その他

問11	あなたは、どのような手段・方法で学習していますか。(あてはまるものすべてに○) ※小学校、中学校、高等学校、大学、専門学校に通っている方は授業を除く。
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校・大学などの講座を利用 ・公民館等での趣味や学習の講座を利用 ・通信教育を利用 ・テレビ講座・ラジオ講座を利用 ・新聞・雑誌・本などの出版物を利用 ・SNSや動画配信サービスを利用(YouTube 講座など) ・生成 AI やチャットツールを利用 ・県、他市などが主催する学級や講座を利用 ・市民グループ、サークル、団体が主催する講座などを利用 ・民間のカルチャーセンターやスポーツクラブを利用(個人指導を含む) ・その他

問12	朝霞市の生涯学習を充実していくために、市にどのような取り組みを望みますか。 (○は3つまで)
選択肢	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供や相談機能の充実 ・身近な公民館等での講座等の充実 ・公民館や体育館などの施設の整備 ・市の催しへの市民の参加機会拡大 ・自主的に活動するグループの支援 ・高度で専門的な学習等の機会の提供 ・民間の教育・スポーツ事業との連携 ・地域の指導者の育成 ・オンライン講座等の充実 ・その他 ・特にない

自由テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習に関する情報をどこから得たいと思いますか。 ・生涯学習をする場合、市からどのような情報が必要ですか。 ・直近1年間で、人とのつながりに関する活動をしましたか。 ・人とのつながりに関する活動をしていない理由は何ですか。
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和7年度 南部地区社会教育関係委員・職員研修会開催要項

1 趣 旨

社会教育活動の実践や成果の発表や提案を通じて、市町村における社会教育の在り方や役割、活性化の方策について検討・考察する研修を実施することで、社会教育関係委員及び社会教育関係職員の資質を向上させる。

2 主 催

埼玉県教育委員会

3 日 時 《Microsoft TeamsによるWeb会議で開催》

令和8年1月22日（木） 14時00分～16時30分（入室開始13時30分～）

会議ID：427 342 160 284 7 パスコード：uS78eR9E

【リンク】

https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_ODg5NGMyMmQtOTNmNy00NTg2LWE0MzgtMWYwZjM4MTMzODRh%40thread.v2/0?context=%7b%22Tid%22%3a%225e738f31-5a72-4cb5-8708-8becef803d27%22%2c%220id%22%3a%2238f396ac-7638-4a8a-87b8-bb1dada9da0d%22%7d

※本研修会では、市町教育委員会別に本年度の振り返りを行うため、各市町の参加者が集合した状態でTeamsに入室してください。

4 参加者

管内各市町 社会教育委員・生涯学習審議会等委員・社会教育担当職員・社会教育施設職員・公民館運営審議委員 等

5 研修テーマ

「社会教育の活性化と役割について」

6 内 容

(1) 開会行事

(2) 講義・演習

指導者：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

専門調査員 佐野 純也 様

(3) 令和7年度の振り返り（市町別）

(4) 閉会行事

7 参加申込について

(1) 申し込み方法 下記申込先にメールで、下記のものを送信ください。

- ・【別紙様式1】南部地区社会教育関係委員・職員研修会参加申込書
- ・【別紙様式2】令和7年度 各市町における社会教育活動について

(2) 申し込み（書類提出）期限

- ① 【別紙様式1】：令和7年12月19日（金）
- ② 【別紙様式2】：令和8年 1月 9日（金）

(3) 提出先 南部教育事務所 教育支援担当 市川 周作 宛

電 話 048（822）4382

e-mail ichikawa.shusaku@pref.saitama.lg.jp

8 その他

○研修実施方法について

講義・演習後、市町教育委員会別に「令和7年度の振り返り」を行います。その際、各市町の参加者の皆様が集合されていると、話し合いを進めやすいと思います。各市町教育委員会におかれましては、参加者の人数に応じて、皆様が集まることのできる会場を準備する等、参加者の人数に応じた対応をお願いいたします。